

英語における説明文の読み方及び書き方

ニコラス・ティール

英語で学術論文を書く際には the system of expository prose (説明文の読み方と書き方) と呼ばれるシステムにのっとって書く必要がある。このシステムには非常に古い伝統があり、もともとはギリシアで生まれたと思われる Rhetoric という学問での論文の構成方とほぼ変わらないものであると広く認められている。ギリシアでは Rhetoric は教育の中心に位置していた。また、Rhetoric の基本は論理学であったため、論理学を勉強してから Rhetoric を勉強するようになっていた。

Rhetoric はギリシアからローマへと伝えられたが Cicero と Quintillian は Socrates や Plato や Aristotle の創造した論文の構成方を整理し、Rhetoric をもとにローマの教育の中心となる学問を成立させた。むろん論理学を勉強してから Rhetoric へ進むのが常識であった。

ローマ文明はヨーロッパ全域に広がり、ラテン語は最初の時点から 18 世紀ごろまで、学問の世界の第一言語であったため、学術論文を書く時には Rhetoric における論文の構成方で書かなければならなかった。

論文の構成方を簡単に説明すると次のとおりである。

I Introduction

1. statement of purpose
2. definition of main terms
3. statement of main argument (or theory, or point)

II Body

1. argument (or theory, or point) # 1
 - a. reasons, illustrations, or proof, etc.
 - b. reasons, illustrations, or proof, etc.
 - etc.
2. argument (or theory, or point) # 2
(as in 1., above)
3. argument (or theory, or point) # 3
(as in 1., above)
- etc.

III Conclusion

Summary or main points, conclusion,
generalization of main arguments.

学問の世界では情報をこのように構成する仕方が二千年以上続いてきたため、このシステムにのっとっていない学術論文はなかなか受け入れられなかった。というのも、読む側にとっても聞く側にとっても、expectations が非常に重要だったからである。

18-19世紀のイギリスで、英語で書かれた学術論文の数が次第に増加したが、ローマ文明の影響が非常に強かったため Rhetorical system はそのまま存続した。1866年に Alexander Bain (1818-1903) (スコットランドの Aberdeen University の教授) により English Composition and Rhetoric という大学用の教科書が出版され、かなりの評判をとったため、それから10年の内に、イギリスやアメリカなどで広く使用されることになった。明治時代の日本においても、この教科書が使用されたのである。Alexander Bain の教科書はもともと大学三、四年生のため

の教科書で、大学の一、二年では論理学を勉強した。

Alexander Bainの system of expository prose では paragraph が最重要視されており、かれの paragraph についての考え方は、1866年から百年以上英国圏諸国における作文教育や論文の書き方の教育における教授法の基本として受け入れられてきた。簡単に言えば、the expository paragraph は expository prose の基本的な部分にあたる。Expository prose は Paragraph で組み立てられ、Alexander Bain の expository paragraph の構成方はギリシア・ローマの Rhetorical System を基にして造られたものである。話す・書く側でも、読む・聞く側でも、同じ expectations を持つものであり、communication はそれほど仕障なく行なわれるはずである。

しかし、1895年に Harvard University で Freshman English という授業が作られ、論理学から勉強に入れずに、直接 Rhetoric and composition (expository prose) を勉強することになった。論理学を勉強せず expository prose に入る事は非常に難かしいことだったので、高校の段階で基本的な論理学や expository prose を教える学校が増えた。

現在、高校生や大学生はほとんど全員この expository prose のシステムを理解し、このシステムにしたがって学術論文を自分では完全に書けないにしても、このシステムの expectations を理解出来れば読み方や勉強方法がわかり、非常に役に立つはずである。

なお、日本ではギリシア・ローマ文明の伝統はきわめてうすいので、日本人の大学生には英語で書かれた expository prose の expectations (つまり、そのシステムの構成方) を教える必要性が生じてくる。そのために expository prose の読み方と書き方についての教科書を作成したのである。この教科書はギリシアとローマの伝統に根ざした Bain の考えを基にして、1960年代から

の新しい Rhetoric and Composition の研究や分析法を加えて, a multi-method approach to the reading and analysis of English expository prose のための教科書として作られている。最初, CAI (Computer Assisted Instruction) のための教科書を作成し, その後に, それを基にして授業で使用する教科書を作成した。

次はその C A I のための教科書の第 10 章, Review Lesson, であるが, 日本語の訳は中西渉君にお願いした。

「説明文についての講座」

ニコラス・ティール

訳：中 西 渉

第 十 課

練 習 問 題

- 1001 この課題ではこれまで学んだことの要点を復習します。
- 1002 何かの理解の仕方、やり方などを説明する型の散文を、説明文と呼びます。説明文において、パラグラフは普通ある主張をしたり、何かの一部について説明をする役目を果たすような文の集まったものです。そうしたパラグラフの要点は、パラグラフの他の文によって成される陳述を包括するような一般的なものでなければなりません。
- 1003 しかし随筆、教科書、ガイドブックのような長い説明文もある一つの主題についてのものです。それゆえ一つの説明文全体の中心パラグラフはそれぞれ主題と関わっていないければなりません。そのためある説明文の中のパラグラフはそれぞれが主題の一局面を扱っていないければならないと普通言われます。
- 1004 一つの説明文のパラグラフが、たいていは一つの概念あるいは話題についてのものであるとともに、そうした概念・話題はある一つの文にたいてい含まれています。

その文をトピックセンテンスと呼びます。

1005 トピックセンテンスは普通二つの役目を果たします。すなわち、パラグラフについての話題と、話題についてのコメントを述べます。トピックセンテンスはパラグラフの話題だけを述べることもあります。また、トピックセンテンスを持たないパラグラフもあります。しかしトピックセンテンスはパラグラフが何についてのものかを正確に読み手に伝えるので、多くの場合役に立つ道具と成ります。トピックセンテンスは読み手がより効果的に読むための助けとなるため、英語の説明文に熟達した者は、ほとんどのパラグラフにトピックセンテンスがあると予想しています。

1006 次のパラグラフを読み、トピックセンテンスの番号を選びなさい。

1007-R 1) Texas is a center for agricultural production. 2) The northern part is known for its wheat and other grains. 3) The southern part is famous for its fruit, especially oranges and grapefruit. 4) The southeastern part, which has much swampy land, produces delicious rice. 5) In the central part of Texas a variety of crops are grown, including corn, wheat and cotton.

1008 ではトピックセンテンスの番号を選びなさい。

/// この課ではすべて、学習者の答えが正答であれば「正解です」と表示し、間違っている場合「違います」答えは ___ です」と表示し解答を与える。ここでは正解は1です。///

1009 話題と、話題についてのコメントを述べる文をトピックセンテンスと呼びますが、パラグラフ内のその他の文は裏付けの文と呼ばれます。それは、裏付けの文の機能がトピックセンテンスで述べられたことが真実であることを証明したり、論証したりすることを意味します。

1010 裏付けの文にはいくつか種類があります。実例を上げることによって裏付ける文、理由を上げることによって裏付ける文、描写によって裏付ける文、付加的なコメントを述べることによって裏付ける文があります。次のパラグラフを読み、それぞれが含む裏付けの文の型を見分けなさい。

1011-R One kind of Texas humor is the tall tale. One tale is about how the weather changes so fast it can snow in the morning and be hot enough to fry an egg in the sun by noon. Another tale is about a ranch so big that by the time planting is done it is time to begin harvesting.

1012 これらはどの種類の裏付け文ですか。その番号を選びなさい。

1. 実例による裏付け
2. 理由による裏付け
3. 描写による裏付け
4. 付加的なコメントによる裏付け

/// 答え : 1 ///

1013-R Bob likes Austin. One reason is its low rate of crime. Another is the beautiful parks along the rivers that run through it. Finally, he likes Austin because it has many cultural attractions.

1014 これらはどの種類の裏付けの文ですか。その番号を選びなさい。

1. 実例による裏付け
2. 理由による裏付け
3. 描写による裏付け
4. 付加的なコメントによる裏付け

/// 答え : 2 ///

1015-R Austin is the capital of Texas. It is surrounded by both hills and forests. It is a moderate sized city of 350,000. It is the administrative center of Texas, but it is not the major business or industrial area.

1016 これらはどの種類の裏付けの文ですか。その番号を選

びなさい。

1. 実例による裏付け
2. 理由による裏付け
3. 描写による裏付け
4. 付加的なコメントによる裏付け

/// 答え : 3 ///

1017-R Austin is the capital of Texas. It was named after Stephen F. Austin, who led the first settlers from the United States to Texas in 1821.

1018 この文はどの種類の裏付けの文ですか。その番号を選びなさい。

1. 実例による裏付け
2. 理由による裏付け
3. 描写による裏付け
4. 付加的なコメントによる裏付け

/// 答え : 4 ///

1019 フランシス・クリスティンソンはパラグラフを構造的に関連した文の集まったものであるとしました。彼はまた、パラグラフの構造には異なるレベルがあることができると信じていました。多くのパラグラフにベースセンテンスがあり、この文は第一のレベル(ベースのレベル)にあるとしました。この文の下に、それと比較して同じレベルあるいは異なるレベルにある文の集まりが有ります。

1020 クリスティンソンは文の集まりにはいろいろな種類があるとし、それらのいくつかを識別しました。この講座では一覧型、連鎖型、融合型を扱いました。一覧型では、文はすべて同じレベルにあります。すなわち互いに平行の関係にあります。連鎖型では文は異なるレベルにあります。すなわちそれぞれの文がすぐ前の文に対して従属の関係にあります。融合型は一覧型と連鎖型の両方から成り立っているものです。

1021 次のパラグラフを読み、文のレベルを明らかにしなさい。パラグラフのトピックセンテンスはベースセンテンスで、それに1のレベルが与えられていることを思い出しましょう。

1022-R 1) Bob likes Austin. 2) One reason is its low rate of crime. 3) Another is the beautiful parks along the rivers that wind through it. 4) Finally, he likes Austin because it has many cultural attractions.

1023 それぞれの文はどのレベルにありますか。

1の文のレベル： —

2の文のレベル： —

3の文のレベル： —

4の文のレベル： —

/// 答え : 1 : 1, 2 : 2, 3 : 2, 4 : 2 ///

- 1024-R 1) There are many parks in Austin.
2) One of them is Zilker park. 3) In that park there is a beautiful Japanese garden.
4) It was designed by a man named Taniguchi.

1025 それぞれの文はどのレベルにありますか。

1の文のレベル： —

2の文のレベル： —

3の文のレベル： —

4の文のレベル： —

/// 答え : 1 : 1, 2 : 2, 3 : 3, 4 : 4 ///

- 1026-R 1) Bob likes Austin. 2) One reason is its low rate of crime. 3) There is less serious crime in Austin than in most other cities its size. 4) Another reason is the beautiful parks along the rivers that wind through it. 5) These parks have fine recreational facilities. 6) Finally, he likes the city because it has many cultural attractions. 7) Austin not only has several museums, it also has a symphony orchestra.

1027 それぞれの文はどのレベルにあります。

1の文のレベル： —

2の文のレベル： —

3の文のレベル： —

4の文のレベル： —

5の文のレベル： —

6の文のレベル： —

7の文のレベル： —

/// 答え : 1 : 1, 2 : 2, 3 : 3, 4 : 2,
5 : 3, 6 : 2, 7 : 3 ///

1028 主尾一貫性とは、パラグラフ内の文が、互いにどのように関連し合っているかを示すための技法を意味する語です。多くの場合パラグラフの首尾一貫性は二つの方法で達成されます。まず、キーワードやキーフレーズの反復によるか、あるいはその代名詞や同意語による代用語によって達成されます。そうしたキーワード、キーフレーズは、パラグラフが述べる話題と、話題についてのコメントである場合が多くあります。

1029 首尾一貫性を達成するための二つめの方法は、接続語句を用いるものです。接続語句にはいろいろな種類のものがありますが、この講座では四つの種類について考えました。それらは、1) 別な論点への接続、2) 実例への接続、3) 対照への接続、4) 結論への接続です。

1030 別な論点への接続を示す語の例として、also, besides, too, furthermore, moreover, next, in the first place, second, then, again, further, finally が上げられます。次のパラグラフでは、どれが接続語句ですか。

Bob likes Austin. One reason is the low rate of crime. Another is the beautiful parks along the rivers that run through it. Finally, he likes Austin because it has many cultural attractions.

接続語句は , と です。

/// 答え : “ One ” “ Another, ” “ Finally ” ///

1 0 3 1 実例への接続を示す語の例は, for examples, for instance, that is such as, namelyがあります。次のパラグラフにおいて接続語句はどれですか。
There are many parks in Austin. One of them, for example, is Zilker park. In that park there is a beautiful garden. It was designed by a man named Taniguchi.

接続語句は です。

/// 答え : “ for example ” ///

1 0 3 2 ある論点, 陳述と別なものとを対比するために用いられる接続語句の例として, yet, although, but, still, nevertheless が上げられます。次のパラグラフにおいて接続語句はどれですか。

John can't decide whether or not to go to the party tonight. On the one hand, if he goes he will be able to make new friends. On the other hand, if he goes he will probably not be able to finish his homework.

接続語句は と です。

/// 答え : “ On the one hand,” “On the
other hand ” ///

1033 接続語句の四つめの種類は、読み手に結論が後に続くことを伝えるものです。この類の語句の例としては、
thus, therefore, consequently, accordingly,
then, as a result, in conclusion が上げられます。

1034 同一のパラグラフ内に、二種類以上の接続語句が見受けられる場合があります。

John had trouble deciding whether or not to go to the party tonight. On the one hand, if he went he would be able to make new friends. Also, he would be able to relax after a hard day at school. On the other hand, if he went he probably wouldn't be able to finish his homework, and there were only four students in that class. Therefore, John decided he had better stay home.

このパラグラフにおける接続語句はどれですか。

/// 答え : “ On the one hand,” “ Also,”
“ On the other hand,”
“ Therefore ” ///

1035 パラグラフ内に詳しい内容を配列する方法を、パラグラフの展開と呼びます。パラグラフの展開の方法にはいろいろなものがあります。この講座では、時間、場所、理由、実例による展開の方法を学びました。

1036 最初に学んだパラグラフの展開の方法は、時間に基づく展開です。これは英語では、chronological development,あるいはtemporal developmentと呼ばれています。この型の構成では、詳しい内容は、それが起きた順に従って提示されます。

 次にある文章はもともとすべて同一のパラグラフの部分を成していました。これを読み、文の番号を使って正しい時間的順序にしてください。

1037-R 1) However, it withdrew from the union in 1860, and joined the Confederate States.

 2) Among the first settlers from the United States to reach Texas arrived in 1821.

 3) The next year they revolted against Mexico and became an independent nation.

 4) Today, Texans are proud of the many national flags that have flown over their state.

 5) By 1835 there were about 20,000 of them living there.

 6) Texas remained independent until 1845 when it joined the United States.

7) After the war, Texas rejoined the United States.

1038 文の順序を打ち込みなさい。

1の文 : —

2の文 : —

3の文 : —

4の文 : —

5の文 : —

6の文 : —

7の文 : —

/// 答え : 1 : 2, 2 : 5, 3 : 3, 4 : 6,
5 : 1, 6 : 7, 7 : 4 ///

1039 パラグラフの展開の二つめの種類は、物理的位置に基づいて構成されるものです。これを場所に基づく展開と呼びます。

下に例を上げます。

Texas is a center for agricultural production. The northern part is known for its wheat and other grains. The southern part is famous for its fruit, especially its oranges and grapefruit. The southeastern part, which has much swampy land, produces delicious rice. In the central part of the state a variety of crops are grown, including corn wheat and cotton.

1040 パラグラフの展開の三つめの方法は、トピックセンテンスを裏付ける理由を上げるものです。理由が述べられる順序は、書き手が読み手に与えようとする効果によって変わってきます。一般には、読み手の心に最も鮮明に残るという理由から、一番重要な理由は最後に来るべきであると言われます。

下に例を上げます。

Bob likes Austin. One reason is its low rate of crime. Another is the beautiful parks along the rivers that wind through it. Finally, he likes Austin because it has many cultural attractions.

1041 パラグラフの展開の四つめの種類は、トピックセンテンスを裏付ける実例を用いるという方法です。下に例を上げます。

One kind of Texas humor is the tall tale. One tale is about how the weather changes so fast it can snow in the morning and be hot enough to fry an egg in the sun by noon. Another tale is about a ranch so big that by the time planting is done it is time to begin harvesting.

1042-1 パラグラフブロックとは、同一の話題についてのいくつかのパラグラフが集まったものです。パラグラフ内の文の数に理論的な制限が無いのと同様に、パラグラフブロック内のパラグラフの数にも制限はありません。ただし、ブロッ

ク内のパラグラフは次の二つの事を満足しなければならないという条件があります。すなわち、メジャートピックセンテンスを裏付けなければならないことと、討議されている要点、話題についての局面を一つだけ扱わなければならないということです。

パラグラフブロックは、概念や問題が複数の部分から成り立っていて、それらが関連してはいても一つのパラグラフとして読むには長過ぎるような場合に有用です。

1042-2 パラグラフブロックは、いくつかのパラグラフが集まったもの全体に対してのトピックセンテンスと言えるような一つの文によって統制されています。この文のことをメジャートピックセンテンスと呼びます。パラグラフブロック内の個々のパラグラフがそれ自体のトピックセンテンスを持っていることがよくあります。

1043 導入のパラグラフは、読み手がこれから読もうとする書物から何を期待すべきかを伝える手助けとなります。その中には書き手が何について討議し何についてはしないかという読み手への約束が含まれています。この約束は「主題文」と呼ばれる文に含まれています。

1044 主題文には二つの部分が含まれます。すなわち、論評の話題とその話題についてのコメントです。主題文は、トピックセンテンスとメジャートピックセンテンスに似ています。違う所は、トピックセンテンスがパラグラフを支配・統制し、メジャートピックセンテンスがパラグラフの集まりを支配・統制するのに対し、主題文は論評

全体を支配するということです。

1045 主題文は導入のパラグラフになくてもならないものですが、導入のパラグラフには他にも果たすべき役割があります。それは、読み手の注意を引き、何が後において述べられるか、またなぜそれが重要であるのかを説明すべきであり、さらにできれば読み手に必要とされる背景的知识を与え主題となる事柄を理解する手掛りを与えるべきです。

1046 最後に導入のパラグラフは青写真と呼ばれているものを含むべきです。青写真とは論評全体で討議される要点のリストです。これは、主題文を補足するものです。
導入のパラグラフの例を次に上げます。

1047-R 1) Everyone has heard of the state of Texas, but few people in Japan know much about it. 2) Some people may think of cowboys when they hear the word "Texas," others may think of "NASA." 3) Texas is, in fact, a mixture of many different elements. 4) Here we will consider several of them: humor, size and geography, history, agriculture, Texas' cities, and the University of Texas.

1048 主題文の番号を選びなさい。

/// 答え : 3 ///

1049 青写真を含む文の番号を選びなさい。

/// 答え : 4 ///

1050 結論も英語の説明文において重要な一部を成すものです。文章を終わらせる方法を指すのに結びという話を使います。結びの基本として扱ったものは、読み手に納得のいく洞察によって結ぶことです。読み手の予想と結びとが一致するとき、読み手は納得します。

1051 説明文の結論あるいは結びは二つのことを成さなければなりません。それは、説明文において述べられたことすべてを統合し、完結することです。

1052 しかし結論では他の事もすることができます。まずそれまで言われたことすべてを要約することができます。第二に主題をより広い分野に一般化することができます。第三に主題文が問題をはらむものであれば、結論において取るべき動きの方向、あるいは問題への解答を提示することができます。

1053 説明文においては結びを使うことができる場所が五つあります。1) 単一のパラグラフがその中で言われたことを完結あるいは結論づけるような文で終わることがあります。2) パラグラフブロックが、おそらくは要約あるいは結論づけによって、パラグラフの集まり全体で述べられたことを完結する文で結ばれることがあります。3) 関連する主題についてのいくつかのパラグラフブロックの後、次のセクションに移る前にそのセクションが

終わったことを読み手に知らせるために、くぎりをつけることもあります。4) 論評, 章, レポートの最後では, 説明文全体を統一し, 完結するような結論を読み手に与える必要があります。5) 最後に, 一冊の本ぐらいの長さの論文は結論の章を含むことがあります。

1054 例を下に上げます。

In this essay, we have described a number of different things about Texas, such as its location and geography, humor, agricultural products, history, some of its cities, and one of its major universities. Of course, there are many more things that could be said about Texas, but perhaps this has been enough of an introduction. Some day I hope you will have a chance to visit that state: when you do, Texans may ask you to tell them about your home prefecture, so you'd better get ready! Perhaps you can use this essay as a model for one of your own.

1055 最後に, 書き手の読者に対する気づかいが, 英語の説明文を書く際の規則を支配していると言えます。これまでの課において英語の説明文の基本的規則に習熟することを目的としてきました。これには二つの理由があります。まず, 何を予想すべきかを知ることによって, より効果的に文章を読むことができるためであり, 第二に,

英語で説明文を書く際に、読み手の予想により効果的に
応じるためです。文章を書く際に決して読み手を見失わ
ないようにしましょう。

1 0 5 6 英語の説明文をより効果的に読むための最上の方法は、
たゆまず練習を重ねることです。同様に英語の説明文を
より上手に書く最上の方法はたゆまず練習することです。
書くことと読むことは持ちつ持たれつに関係にあります。
すなわち、効果的に読むことは、書く技術をおおいに上
達させ、効果的に書くことは読む技術をおおいに上達さ
せます。この講座で説明した分析方法は、すぐ役立つも
のとすぐには役立たないものがあるでしょう。私から
のアドバイスは、まず理解しやすく、役に立つ方法を使
うということです。そうすれば、初め解からなかった方
法もしだいに明らかになるでしょう。

1 0 5 7 これで第十課を終了しました。